

博士前期課程(修士) / 実践看護学領域 / 老年看護学分野  
科目コード:250005

## 老年看護演習Ⅱ(認知症看護) Advanced SeminarⅡ in Gerontological Nursing

担当教員	北村言、松本勝				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	45		
Keywords	認知症、排泄ケア、褥瘡ケア、可視化、テクノロジー、エコー				
学習目的・目標	可視化やテクノロジーを活用したアセスメント能力を身につけ、認知症高齢者に対しエビデンスに基づいた看護実践技術を修得する。 ・認知症高齢者の生活をアセスメントでき、リスクマネジメント、自立した生活援助に結びつけた看護が説明できる ・幅広いニーズを有する認知症高齢者と家族の支援について、医療、保健、福祉の多方面の支援の必要性が説明できる ・医療ニーズを有する認知症高齢者に対する可視化やテクノロジーを活用したアセスメントを実施することができる				
授業計画・内容					
回数	内容			授業方法	担当
1-2	オリエンテーション 排泄ケア			講義・演習	北村言 松本勝
3-5	褥瘡ケア・スキンケア①			講義・演習	北村言 松本勝
6-8	褥瘡ケア・スキンケア②			講義・演習	北村言 松本勝
9-11	高齢者ケアにおけるAI・ロボットの活用①			講義・演習	北村言 松本勝
12-14	高齢者ケアにおけるAI・ロボットの活用②			講義・演習	北村言 松本勝
15-17	高齢者ケアに活かす可視化・センシング技術①			講義・演習	北村言 松本勝
18-21	高齢者ケアに活かす可視化・センシング技術②			講義・演習	北村言 松本勝
22	まとめ			討論	北村言 松本勝
教科書					
参考図書等	適宜紹介する				
評価指標	講義・演習・討議への参加度(40%)、レポート(60%)				
関連科目	老年看護特論、高齢者ケアシステム論、老年看護演習Ⅰ(慢性期看護)				
教員から学生へのメッセージ	エビデンスに基づいた看護実践を提供できる力を身につけていきましょう。				

